

三次市民ホールきりり レジデンスプログラム

# エマニュエル・デスパ (ピアノ) 出張ピアノコンサート

## Emmanuel Despax

「三次市民ホールきりり レジデンスプログラム」は、世界的なアーティストが三次市に数日間滞在し、コンサートだけでなく様々な事業を行うことにより、市民との新たな縁を生み出すことを目的としています。

今回は、英国王立音楽大学で名教師ルース・ナイにピアノを学び、あらゆるディテールを詩的に表現する若きピアニスト、エマニュエル・デスパの演奏をお楽しみください。

# 11月23日(木・祝)

11:00開演 (10:30開場) ※公演時間30分

<会場>

## みわ文化センター サンホール

広島県三次市三和町上板木504

# 入場無料

全席自由  
要入場券

※未就学児入場可。お席が必要な場合は入場券が必要です。

10月3日(火) 9:00より入場券配布

<入場券配布場所> (9:00~17:00)

- ・みわ文化センター (休:日曜・月曜・祝日)
- ・三次市役所三和支所 (休:土曜・日曜・祝日)
- ・三次市民ホール (休:水曜)

© Lucas Sage

## エマニュエル・デスパ プロフィール

パリに生まれ、現在ロンドン在住。ユーディ・メニューイン音楽学校を経て英国王立音楽大学に学び、クラウディオ・アラウの愛弟子であった名教師ルース・ナイに師事。ニコライ・デミジエンコ、レオン・フライシャー、ユーディ・メニューイン、ドミニク・メルレ、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、マレイ・ペライア、アンドラーシュ・シフらの薫陶も受けた。

ロマン派とポスト・ロマン派作品の類まれなる演奏家として、イギリス各地、フランス、オランダ、ベルギー、イタリア、ラテンアメリカ、ニュージーランドなどで演奏している。BBC交響楽団、バーミンガム市交響楽団、BBCスコティッシュ交響楽団、クライストチャーチ交響楽団などと共演。

レコーディングも多く、BBC交響楽団(A. リットン指揮)との共演でブラームスのピアノ協奏曲第1番、J. S. バッハのトランスクリプション集、サン=サーンスのピアノ協奏曲第2番、ステファン・ゴスのピアノ協奏曲、ショパンの前奏曲集、「サウンド・オブ・ミュージック」上演60周年を記念した「サウンド・オブ・ミュージック・ファンタジー」、ショパンのピアノ協奏曲(チネケ!・チェンバー・アンサンブルと共演)、「夢のあとに」など、いずれも高い評価を得ている。今後も、ピアッティ弦楽四重奏団、チネケ!・オーケストラと共演など、更なる活躍が期待される。

<三次市民ホールきりりレジデンスプログラム関連事業>

## エマニュエル・デスパ ピアノ・リサイタル

11月25日[土] 三次市民ホールきりり大ホール 13:15開場 14:00開演

全席自由 ※未就学児入場不可

一般 2,000円 友の会 1,800円  
高校生以下 500円

お申込み・  
お問合せ

## 三次市民ホールきりり TEL 0824-62-2222 (9:00~22:00)

〒728-0021 広島県三次市三次町111番地1 休館日:水曜日、12/29~1/3

主催:三次市民ホールきりり(指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス) 後援:三次市、三次市教育委員会